

スクールタイマー 4

STEX-04 (リピート機能付)

スクールタイマー 5

STEX-05 (リピート機能付)

取扱説明書

この度はスズキ・スクールタイマーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。安全に末永くお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになった取扱説明書はなくなさないよう大切に保管してください。

仕様	
表示方法	LCD表示 (W182×H96mm) (STEX-04) (W215×H112mm) (STEX-05)
機能	時計、アラーム、タイマー(カウントダウン/リピート機能付)・ストップウォッチ
アームセット単位	1秒単位 最大99分59秒
アラーム時間	約1分間
電源	単4電池 AAA 2本(別売)
使用温度範囲	0 ~ 40℃
外形寸法	W190×D21×H114mm (STEX-04) W235×D21×H145mm (STEX-05)
重量	320g(乾電池を除く) (STEX-04) 490g(乾電池を除く) (STEX-05)
備考	背面マグネットシート・壁取付用穴・スタンド付

<http://www.suzuki-music.co.jp/>

株式会社 鈴木楽器製作所

〒430-0852 静岡県浜松市中区領家2-25-12 ☎(053)461-2325

6111-RM-MM-237-A

製品使用上の注意

- してはいけない「禁止」内容です。
- 必ず実行していただく「強制」内容です。
- 電池は火中に投げないでください。破裂する恐れがあります。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。本製品をぶついたり、落としたり、また製品の上に重いものを乗せたりしないでください。製品に傷をつけるだけでなく、故障や破損の原因になります。
- 改造・分解は絶対にしないでください。故障や破損の原因になります。
- 水分・湿度の多い場所や、極端に熱くなる場所、またホコリっぽい場所での使用・保管は絶対にしないでください。故障や破損の原因になります。
- 異物や液体を入れないでください。故障や破損の原因になります。
- お手入れはやわらかい布でカラ拭きしてください。アルコール、シンナー、ベンジン等は製品を傷めますので、絶対に使用しないでください。
- ディスプレイに黒い点が現れる場合がございますが故障ではありません。
- 表面に貼ってある保護フィルムはご使用前にはがしてください。長時間貼ったままにしておくと、パネル面が曇って変色してしまうことがあります。
- 本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例に従ってください。
- 長時間使用しない場合は、乾電池を取り出してください。
- 直射日光に当たると液晶が黒く変色してしまいます。炎天下や窓際でのご使用はおひかえください。

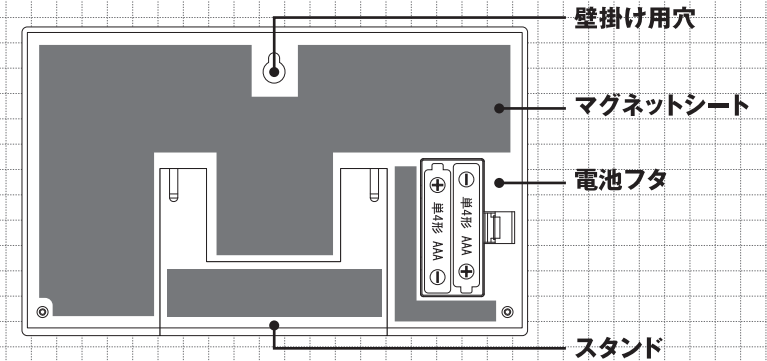
マグネット使用上の注意

- 本製品の背面にはマグネットシートが付いています。これは、本製品を学校教室黒板や鉄板に貼り付けてご使用いただくためのものです。本製品を手に持って、対象物に貼り付くかご確認になった上でご使用ください。
- ホワイトボードなどの表面がフィルム上の鉄板には本製品をご使用にならないでください。本製品が貼り付かず、すべり落ちる場合があります。

ご使用の前に

背面

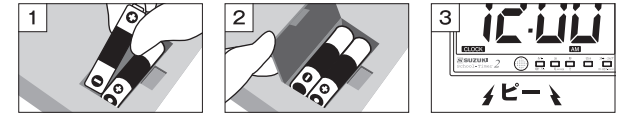
※イラストはSTEX-04 (STEX-05は、電池フタの位置が異なります)



1 電池の入れ方(交換の仕方)

本製品には電池は付属しておりません。単4形乾電池(AAA)を2本ご用意ください。

- 1 本体裏の電池フタを開けます。
- 2 フタの内にある電池配置図を良く見て ⊕ ⊖ の方向を確かめ、電池を入れます。 ※電池を入れた時に音が鳴ります。
- 3 電池フタを閉めます。 ※古い電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。



電池が入ると「ピー」と音が鳴りディスプレイには「AM 12:00」と表示されます。

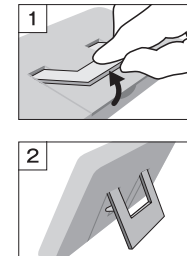
注意

- 指定以外の電池(単4形乾電池(AAA))は使用しないでください。故障・破損の原因になります。
- 電池は ⊕ ⊖ の方向を正しく入れてください。まちがえると故障・破損の原因になります。
- 長時間使用しない場合は、乾電池を取り出してください。

2 スタンドの使い方

本製品にはスタンドが付いています。机の上などに立てて置くことができます。

- 1 スタンドを指で起こします。
- 2 スタンドが止まるまで広げてください。
- 3 平らな場所に置いてください。



3 壁掛け用穴の使い方

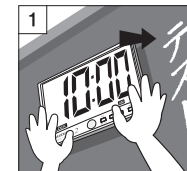
本製品の背面には壁掛け用穴があります。

- 1 しっかりと固定されたネジやフックに差し込んで取付けてください。
 - 2 取り付け後、左右前後に軽く動かし、確実に取付けられているか確認してください。
- ・STEX-05は、左右2個の穴があります。左右のバランスをとって利用してください。

4 マグネットの使い方

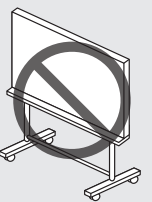
本製品の背面にはマグネットシートが付いています。これは、本製品を鉄板や学校教育黒板に貼り付けてご使用いただくためのものです。

- 1 本製品を手に持って、対象物に貼り付けます。
- 2 貼り付くようであれば手を離し、本製品が滑り落ちたり、落下したりしないか確認してください。



注意

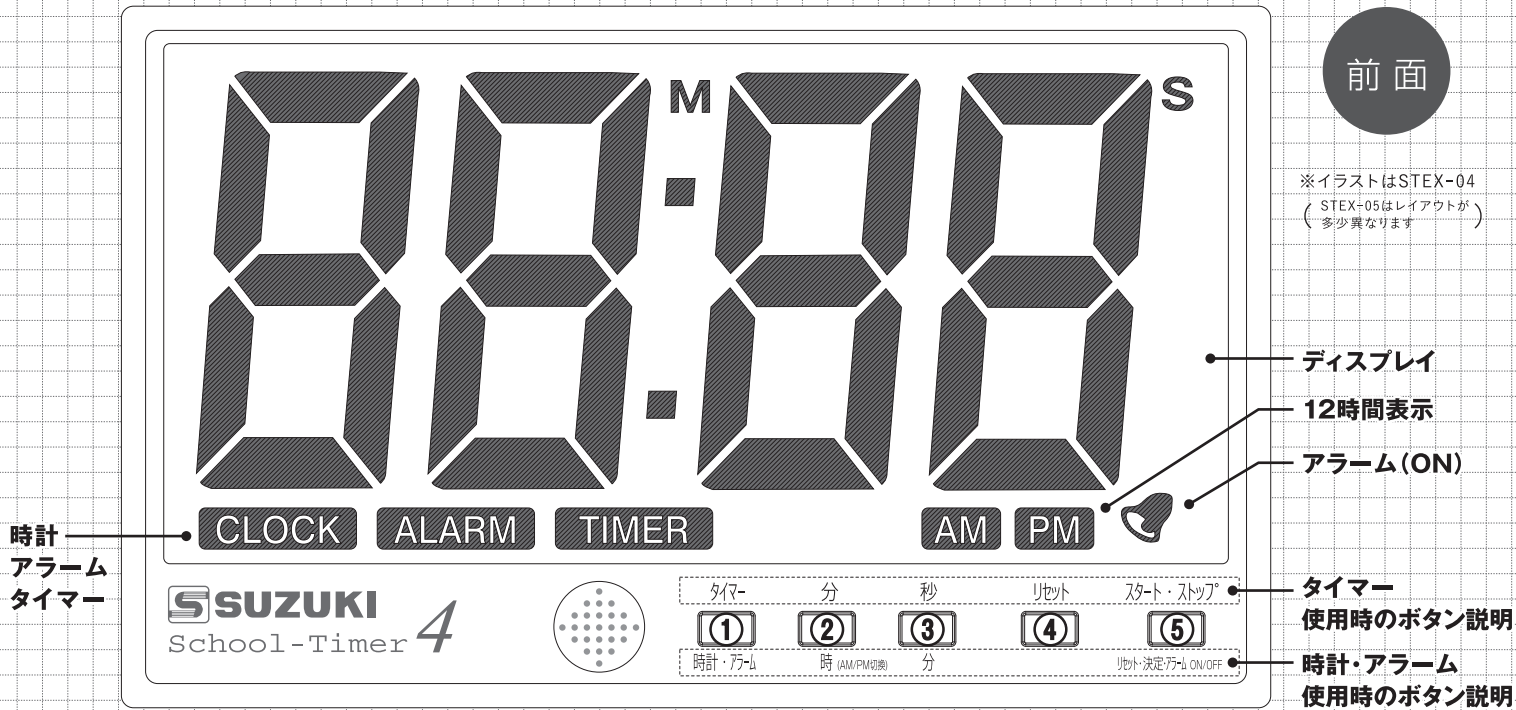
- ホワイトボードなどの表面がフィルム上の鉄板には本製品をご使用にならないでください。本製品が貼り付かず、すべり落ちる場合があります。



注意

- スクールタイマーは、大型液晶(LCD)を使用しています。大型LCDは、平面の衝撃に非常に弱い特性を持っています。落下時にLCD面を破損することがありますので、注意してください。
- 本製品を黒板からはがす際は、必ず両手でしっかりと持ってください。落下すると製品が破損するだけでなく、思わぬ事故の原因となり危険です。

※イラストはSTEX-04
(STEX-05はレイアウトが
多少異なります)



① ボタン

1回押す毎に、CLOCK (時計)/ALARM (アラーム)/TIMER (タイマー)に切り換わります。

② ボタン

「時間」もしくは「分」の設定を行います。

②と③ボタンは長押しすると早送りすることができます。

③ ボタン

「分」もしくは「秒」の設定を行います。

④ ボタン

タイマーの設定内容をリセットできます。またストップウォッチに使用します。

⑤ ボタン

長押し(4秒以上)で時計やアラームの時間設定が可能になります。またアラームのオン/オフボタン、タイマーのスタート/ストップボタンなどとしても使用します。

1 時計の使い方(時間設定をしましょう。) CLOCK

始めに時刻を設定しましょう。設定後も時報などを参考に、定期的に時刻適正を行なってください。また電池交換時にも時刻設定をしてください。

- ①ボタンを押して、CLOCK(時計)画面にします。
- ⑤ボタンを4秒以上押すと、全ての表示が点滅します。
- 時報などを参考に、②ボタンで「時間」、③ボタンで「分」を設定し、⑤ボタンで決定します。

POINT

②ボタンを押すと、24時間表示とAM/PM(12時間)表示の切り替えができます。②と③ボタンは長押しすると早送りすることができます。

2 アラームの使い方 ALARM

設定した時間にアラームを鳴らすことができます。

注意 アラームはOFFにしないかぎり、毎日定刻にアラーム音が鳴ります。

- ①ボタンを押して、ALARM(アラーム)画面にします。
- ⑤ボタンを4秒以上押すと、全ての表示が点滅します。
- ②ボタンで「時間」、③ボタンで「分」を設定し、⑤ボタンで決定します。アラームが設定され、アラームマーク🔔が点灯します。しばらくすると自動的にCLOCK画面に切り替わります。
- アラーム設定時間に電子アラーム音が約1分間鳴ります。いずれかのボタンを押すとアラーム音が止まります。
- アラーム機能を使われない時は、⑤ボタンでアラームをOFFにしてください。

POINT

②と③ボタンは長押しすると早送りすることができます。

3 タイマーの使い方(カウントダウン) TIMER

最高99分59秒からカウントダウンできます。(リピート機能付)

- ①ボタンを押して、TIMER(タイマー)画面にします。
- ④ボタンを押してリセットします。
- ②ボタンで「分」、③ボタンで「秒」を設定します。間違った時は、④ボタンを押すとリセットされます。
- ⑤ボタンを押すとカウントダウンが始まります。「0」になると電子アラーム音が約1分間鳴ります。アラーム音を止めたいときは、⑤ボタンを押します。

リピート機能

アラーム音を止めると、前回設定した時間が表示され、この状態で⑤ボタンを押すと同じ設定時間をくり返して使用できます。

新しい設定時間を設定する時は④ボタンを押してリセットしてから設定してください。

- カウントダウン中にタイマーを止めたい時は、⑤ボタンを押します。再度⑤ボタンを押すと、その時間からカウントダウンが始まります。

POINT

止まった状態で設定時間の変更が出来ます。②ボタンで「分」、③ボタンで「秒」を設定します。②と③ボタンは長押しすると早送りすることができます。

4 タイマーの使い方(ストップウォッチ) TIMER

最高99分59秒までカウントアップできます。

- ①ボタンを押して、TIMER画面にします。
- ④ボタンを押して、表示を0:00にリセットします。
- ⑤ボタンを押すと、カウントアップが始まります。再度⑤ボタンを押すと、その時の時間を測定できます。もう一度、⑤ボタンを押すと、その時間からカウントアップが始まります。④ボタンを押すと表示が0:00になります。